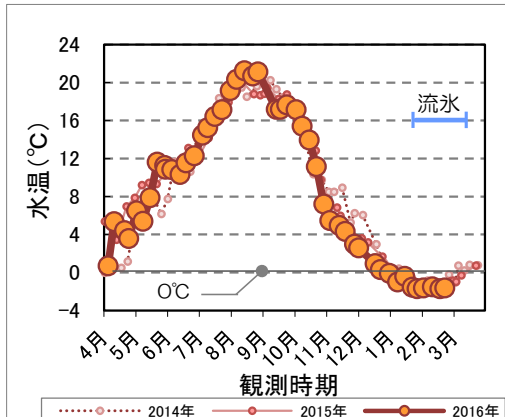


◎オホーツクタワーの動物プランクトン分析速報 (2017年2月)

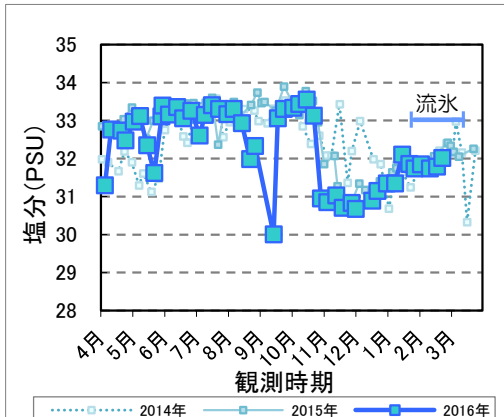
海洋環境データ

※観測：紋別市

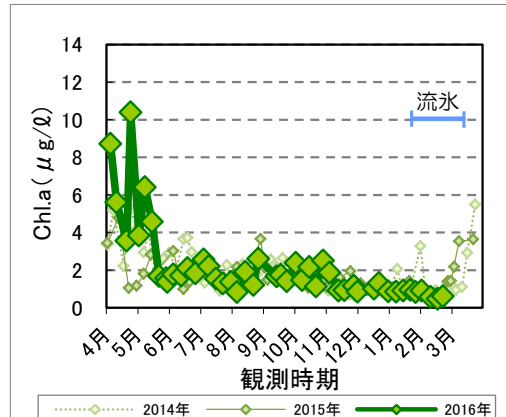
◎水温 (0~9mまでの平均値)



◎塩分 (0~9mまでの平均値)



◎Chl. a (0~9mまでの平均値)



※2017年1月26日：流水初日、2月24日：接岸初日、3月8日：流水終日 発表

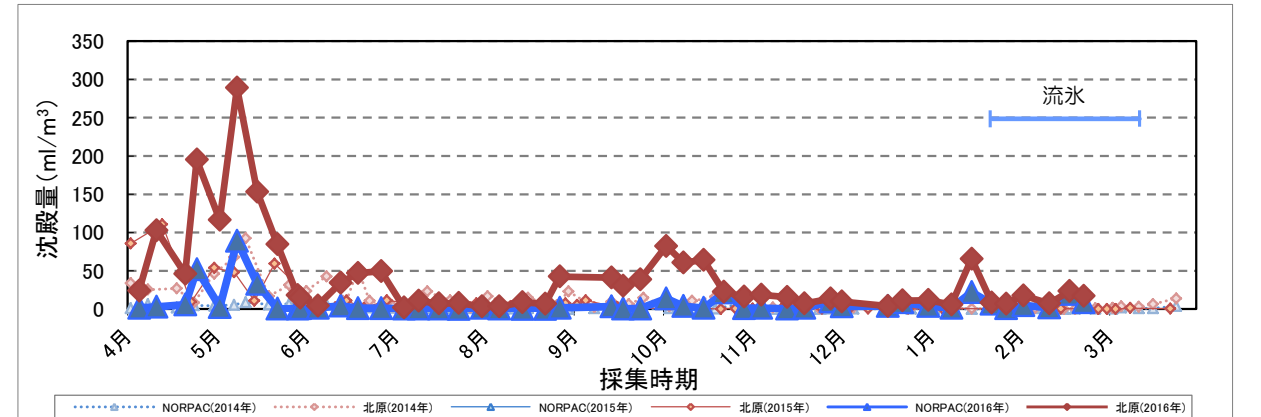
※2017年1月26日：流水初日、2月24日：接岸初日、3月8日：流水終日 発表

※2017年1月26日：流水初日、2月24日：接岸初日、3月8日：流水終日 発表

動物プランクトンデータ

※分析：(株)エコニクス

◎動物プランクトン・沈殿量



※2017年1月26日：流水初日、2月24日：接岸初日、3月8日：流水終日 発表

概要

Table with 5 columns (dates: 2月6日, 2月15日, 2月22日, 2月27日) and 6 rows (Average Temperature, Average Salinity, Average Chl.a, Sedimentation, Main Species, Remarks). It details environmental data and species findings from NORPAC and North Standard Nets.

出現量の多かった種類

Grid of images and descriptions for various species including Calanus glacialis, Neocalanus flemingeri, Pseudocalanus minutus, Pseudocalanus newmani, Eurytemora herdmani, Acartia hudsonica, Acartia longiremis, and Copepoda (nauplius).

※種名の先頭に“◎”がつく種類は、出現量の多い種類を示す。[...]内の“+”は分析者主観による個体数の多さを示す(+)出現、(++)やや多い、(+++)多い、(++++)かなり多い、(++++)極めて多い)。